

平成 23 年 1 月 28 日
沖縄電力株式会社

平成 22 年度 第 3 四半期決算について

1. 販売の状況

当第 3 四半期(累計)における当社の販売電力量は、電灯が前年同期に比べ 1.5%増の 22 億 61 百万 kWh、電力が 0.4%減の 36 億 20 百万 kWh となり、合計では前年同期に比べ 0.3%増の 58 億 81 百万 kWh となりました。

電灯においては、お客さま数の増加があったことによる需要増により、前年同期を上回りました。一方、電力では大口電力において前年度に高稼働となった海水淡水化施設の反動減があったことなどにより、前年同期を下回りました。

2. 収支の状況

当第 3 四半期(累計)の売上高は、前年同期に比べ 36 億 34 百万円減(△2.9%)の 1,223 億 94 百万円、経常利益は 33 億 52 百万円減(△19.7%)の 136 億 77 百万円、四半期純利益は 13 億 27 百万円減(△12.0%)の 97 億 9 百万円となりました。

収入面については、電気事業において燃料費調整制度の影響により電灯電力料が減少したことや、連結子会社の異動の影響、民間工事や公共工事の減少などにより、売上高は前年同期に比べ 36 億 34 百万円減(△2.9%)の 1,223 億 94 百万円となり、経常収益は 31 億 89 百万円減(△2.5%)の 1,232 億 47 百万円となりました。

一方、支出面では、連結子会社の異動の影響による減少はあったものの、電気事業において燃料費や修繕費の増に加え、委託費が増加したことなどにより、経常費用は前年同期に比べ 1 億 62 百万円増(0.1%)の 1,095 億 69 百万円となりました。

3. 業績予想

平成 22 年度通期の業績予想については、売上高は 1,581 億円、営業利益は 122 億円、経常利益は 96 億円、および当期純利益は 71 億円を見込んでおります。

なお、売上高は、電気事業において、販売電力量の減による電灯電力料の減少が見込まれることから、前回発表した予想より 2 億円下方修正しております。

また、利益については、電気事業において、減価償却費の増加はあるものの、燃料費の減少が見込まれることや、連結子会社において営業利益の増が見込まれることなどから、前回発表より営業利益を 5 億円、経常利益を 6 億円、当期純利益を 4 億円上方修正しております。

別紙：決算の概要

以 上

(別紙)

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

		平成 22 年度 第 3 四半期累計(実績)	平成 21 年度 第 3 四半期累計(実績)	増減	増減率
	電 灯	2,261	2,229	+32	+1.5%
	電 力*	3,620	3,636	△16	△0.4%
	合 計	5,881	5,865	+16	+0.3%
参 考	民生用需要	4,889	4,842	+47	+1.0%
	産業用需要	992	1,023	△31	△3.1%

※電力には、特定規模需要を含む。

■連結経営成績（初の減収減益）

(単位：百万円)

	平成 22 年度 第 3 四半期累計(実績)	平成 21 年度 第 3 四半期累計(実績)	増減	増減率
売 上 高	122,394	126,029	△3,634	△2.9%
営 業 利 益	15,642	19,739	△4,097	△20.8%
経 常 利 益	13,677	17,029	△3,352	△19.7%
四半期純利益	9,709	11,037	△1,327	△12.0%

○連結業績予想

業績予想については、平成 22 年 10 月 28 日に公表した予想数値から修正しております。

■連結業績見通し比較（8年ぶりの減収減益）

(単位：百万円)

	今回発表予想 数値	前回発表予想 数値(10月公表)	増減 (対 10 月公表)	平成 21 年度 実績
売 上 高	158,100	158,300	△200	162,501
営 業 利 益	12,200	11,700	+500	17,397
経 常 利 益	9,600	9,000	+600	13,659
当期純利益	7,100	6,700	+400	8,950